

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向			
1-1	現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(5月下旬から6月上旬)と比べて①良くなっているか、②悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。	悪くなっている	(1)実質賃金の継続的な減少(6月は前年比-3.8%)を背景に、(小売販売額統計に基づく)6-7月の個人消費伸び率が4-5月と比べて鈍化している、(2)輸出数量の伸びが限定的である(6月は前年比-1.6%、7月は同+0.9%)、(3)CPIモメンタムは4月にピークを打って以降、失速している(当社では、7月CPIは消費税率引き上げの影響を除いたベースで前年比+1.3%とほぼ横ばいを予想している)、ことを踏まえると、経済状況は6月以降悪化しているように見受けられる。
1-2	今後の経済のリスク要因について、300字以内でご記入ください。	-	主なリスクとして以下のものが挙げられる:(1)実質所得伸び率の継続的な低下、(2)4-6月期での在庫増加が7-9月期成長率を抑制する、(3)設備投資伸び率の減速。2014年度実質GDP成長率に関する当社エコノミスト予測は0.4%で、内閣府見通しの1.2%を下回る。
景気回復の拡大に向けた取組			
2-1	安倍内閣の目指す、経済の好循環シナリオについて、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。	-	安倍内閣の全般的な経済戦略に賛成である。企業収益の拡大が続き、企業が利益/保有キャッシュの一部を設備投資に振り向け始めていることは好材料である。しかし、企業の多くは依然として賃金引き上げにやや慎重であることから、企業が将来の賃上げに前向きになれるよう、成長見通しに対する企業の確信をいかにして高めるかが主な課題となろう。
2-2	設備投資・企業収益、賃金・雇用、そして消費の拡大について、それぞれ進展しているとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。 ①設備投資・企業収益の増加	Yes	収益:引き続き拡大している。東証1部上場企業の今年度1Q経常利益は前年同期比2.2%増、前期比年率6.0%増となり、ポジティブ・サプライズがネガティブ・サプライズを上回った。コンセンサス予想の修正モメンタムは1Q以降プラスに転じている。 設備投資:実質設備投資は1-3月期に前四半期比34.6%増を記録したが、4-6月期には同9.7%減となった。機械受注も7-9月期見通しでは前期比2.9%増への減速が予想されている。設備投資の伸びが目先緩やかになる可能性があるが見ているが、設備投資関連の機械メーカーからのフィードバックによれば、特に設備更新や生産性向上目的の設備投資意欲は高まっているようだ。

質問事項		選択式回答	記述式回答
2-2	②賃金上昇・雇用拡大	No	名目賃金は上昇に転じたが、実質賃金は主に消費増税の影響で下落している。今後の賃金の伸びは、企業の成長見通しや労働市場の需給動向に左右されるだろう。有効求人倍率は6月も1.1倍と高く、1992年以来の高水準を記録したことから、今後の賃金に多少の上昇圧力となる可能性がある。
	③個人消費の拡大	No	4-5月の小売販売額は予想ほど落ち込まなかったが、6月にはモメンタムが悪化し、小売販売額は前年比-0.6%、実質消費支出は同-3.0%となった。今後は、(1)実質賃金の伸び、(2)資産インフレ動向(不動産価格や株価含む)、などの要因が消費動向に影響を及ぼすだろう。
2-3	<p>昨年、経済の好循環に向けて、政労使会議が立ち上がり、「経済の好循環実現に向けた取組」との文章がまとめられました。</p> <p>その中に記載されている4つの取組(賃金上昇、中小企業等支援、非正規雇用労働者の処遇改善、生産性向上・人材育成)について、取組が進んでいるとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。</p>	No	<p>市場の観点では、名目賃金は上昇したものの、これは大企業主導であり、中小企業の賃金は伸び悩んでいる。労働力不足により雇用が伸びているが、増えているのは主に非正規雇用である。非正規雇用と正規雇用では賃金格差が大きいため、雇用の伸びはまだ所得の高い伸びに結びついていない。</p>
自由テーマ			
3	<p>その他、政府の政策課題等について、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。</p>	—	<p>Q2-3に関連して、政府は企業と協力して非正規雇用と正規雇用の賃金/手当の著しい格差を解消するための具体的な方策を講じるべきである。この格差縮小は所得の伸びを長期的に高めるばかりでなく、社会全体の労働移動性を高める助けとなると考える。</p>